

### 学習過程のポイントを押さえた授業案作成

南会津の課題 学習過程のポイントを十分に押さえていない授業案が見られた…。

学習過程のポイントを押さえた授業案を作成し、授業に生かしましょう！

◎ 本時のねらい

**<学習活動・内容>**  
◎学習活動と内容を区別して記されていますか。

授	主	管

**<指導上の留意点>**  
◎「～について～することにより～することができるようにする。」というように、各段階で学習効果を高めるための留意点が記されていますか。  
※主体的に学ばせたい場面が「～させる。」という文末表現になっていませんか。

授	主	管

◎ 学習過程	学習活動・内容	○指導上の留意点	●評価 (例)						
課題把握	(1) 本時の学習課題 (めあて、課題) をとらえる。 問 1パック10個入りのたまごを6パック買いました。このたまごを20人で同じ数ずつ分けます。一人分はたまご何こになりますか。 式 $10 \times 6 = 60$ $60 \div 20 = \square$ めあて $60 \div 20$ はどのようにすれば答えを求められるのだろうか？ ・図にして求める。 ・計算で求める。 ・たまごパックを使って考えると…。	<b>&lt;学習意欲の喚起について&gt;</b> ◎学習内容と関連し、学習者の興味関心意欲を喚起する導入と なっていますか。(指導上の留意点・本時の問題文など)	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
	授	主	管						
課題解決	(2) 課題を解決する。(自力解決) ・半具体物を使って ・図に表して ・たまご1パック(10)を1つと考えて (3) 全体で話し合う。 (問題の答え) ・答えは 3こずつ。 (解決の方法) ・たまご1パック(10こ)を1とすれば $6 \div 2$ で考えられる	<b>&lt;めあてについて&gt;</b> ◎本時のねらいと直結しためあてとなっていますか。(教科の特質に応じて) ※ 子供が『自分ごと』として捉えることができる課題にしましょう。(魅力あふれる授業づくり資料④参照)	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
	授	主	管						
まとめ・振り返り	(4) まとめ・振り返りをする。 10の1つのまとまりとすれば、 $60 \div 20$ は $6 \div 2$ と同じように考えることができる。 ・適用問題を行う。 $90 \div 30$ … ・本時の振り返りをする。 (5) 次時の学習について話し合う。 ・一の位が…だったか？	<b>&lt;課題解決的な学習について&gt;</b> ◎主体的な学びとなる展開となっていますか。(教科の特質に応じて)	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
	授	主	管						
		<b>&lt;予想される反応について&gt;</b> ◎発問に対する予想される反応等が記されていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							
		<b>&lt;発問の吟味について&gt;</b> ◎子供の学びを促す発問(中心発問)が適切な箇所に明確に位置付けられていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							
		<b>&lt;評価について&gt;</b> ◎本時のねらいの観点に即した評価観点・方法が記されていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							
		<b>Point&lt;まとめ&gt;</b> ※ 「何を学習したか」をまとめましょう。 <b>Point&lt;振り返り&gt;</b> ※ 「どのように学習してきたか」を振り返りましょう。 (魅力あふれる授業づくり資料④参照)							
		<b>&lt;まとめについて&gt;</b> ◎めあてとの整合性があり、全員に学びの達成感をもたせるものとなっていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							
		<b>&lt;振り返りと次時へのつなぎについて&gt;</b> ◎本時の学習内容の振り返りが設定されていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							
		<b>&lt;構造的な板書について&gt;</b> ◎指導過程に即した構造的な板書が計画されていますか。	<table border="1"><tr><th>授</th><th>主</th><th>管</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	授	主	管			
授	主	管							